

多穴パンチ取扱説明書

★バインダー用 26穴・30穴

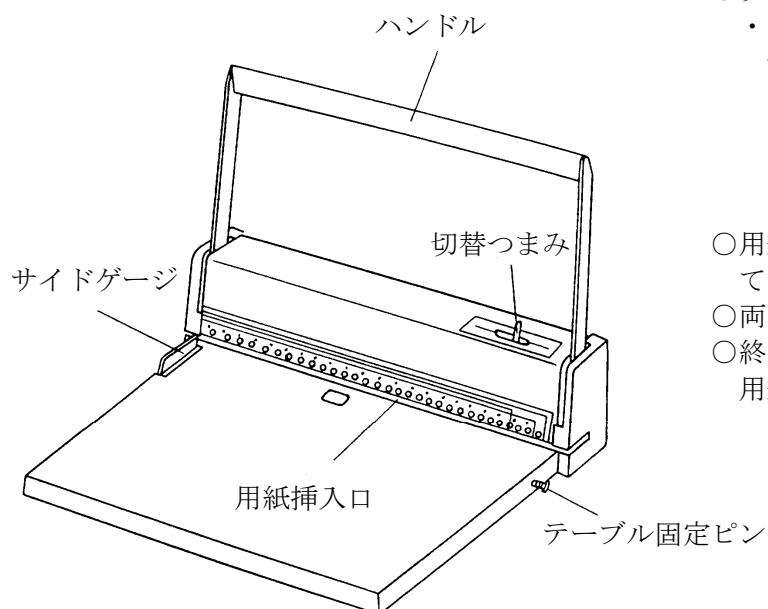
★データ・バインダー用 22穴

〈機能向上のため予告なく仕様変更することがあります。〉

※ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

■ご使用に際しては、下記の順序で点検操作してください。

各部のなまえ

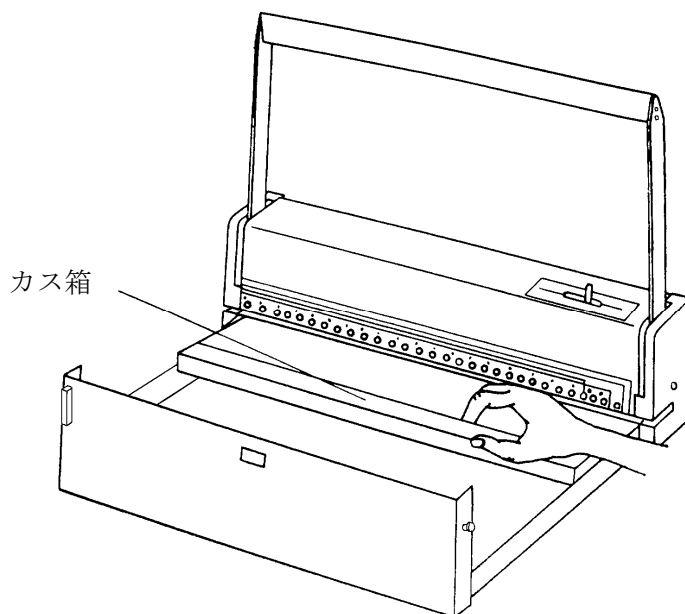


使用方法

- 切替つまみで用紙の選択をしてください。
 - ・A4Sの用紙に30穴をパンチする場合切替つまみを左側30穴に、B5Sの用紙に26穴をパンチする場合、切替つまみを右側の26穴に、合わせてください。
(22穴は、左側で固定されています。)
- 用紙を左側のサイドゲージに当て、奥に突当ててください。
- 両手でハンドルを下ろし、穿孔してください。
- 終わりましたらハンドルを元の位置にもどし、用紙を取り出してください。

パンチ屑の捨て方並びに保守

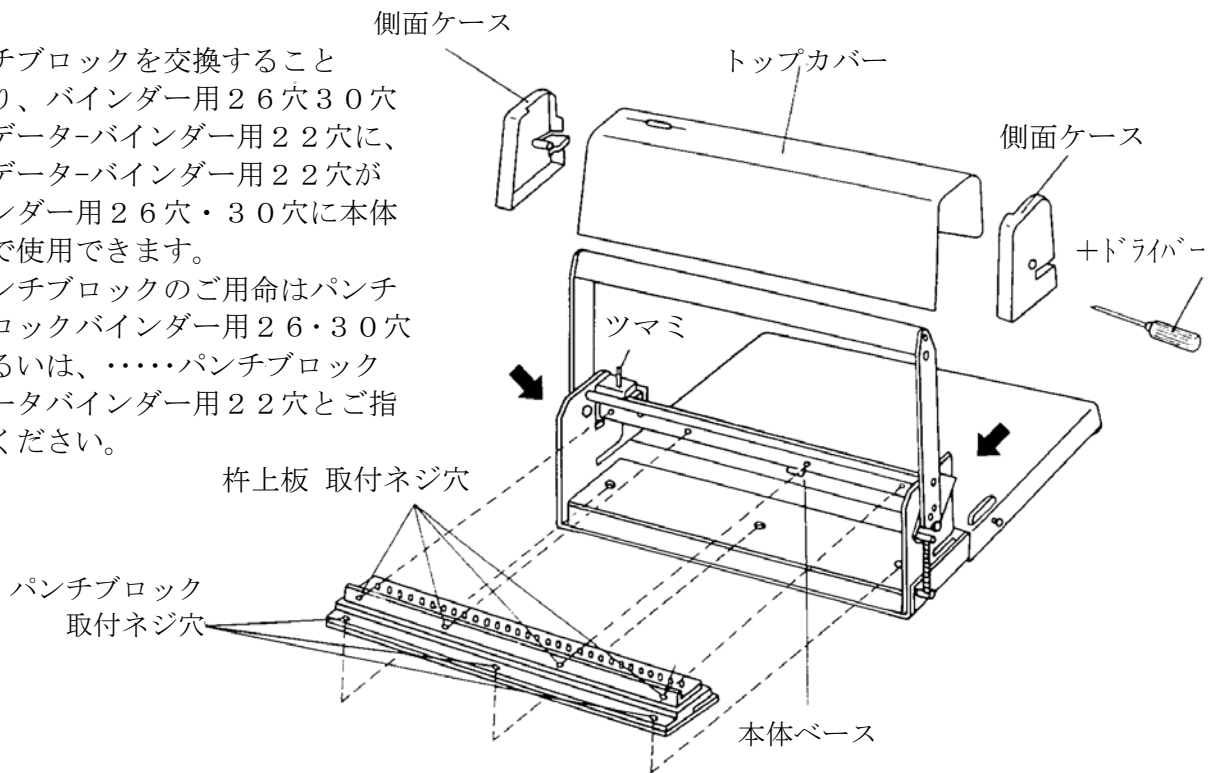
- 両サイドのテーブル固定ピンを外側に引き、テーブルを引き上げます。
- カス箱を手前に引き上げ、パンチ屑を捨ててください。
- 本機は、紙専用の機械ですので、紙以外のステープル、ゼムクリップ、虫ピン等の金属や木製、布地、ビニール、ゴム皮製品のパンチはしないでください。
- 長期間ご使用いただきますと、機械内部にほこりが付着しますと作動もスムーズさがなくなりますので、キレイに紙のホコリを拭き取り駆動部に給油をしてください。



■パンチブロックの交換並びに 杵取替について

※パンチブロックを交換することにより、バインダー用26穴30穴が、データバインダー用22穴に、又、データバインダー用22穴がバインダー用26穴・30穴に本体1台で使用できます。

—パンチブロックのご用命はパンチブロックバインダー用26・30穴あるいは、……パンチブロックデータバインダー用22穴とご指示ください。



○パンチブロックの取外し 方法

1. 側面ケース左右2ヶ所を、お手持ちの+ドライバーで取外します。これで両側面ケースを図のように外側に外します。
2. トップカバーを上方に引き上げ取外します。
3. 杵上板の取付けネジ4ヶ所を+ドライバーにて外します。
4. パンチブロックの取付けネジ3ヶ所を取外します。
5. 杵上板を上方に保持しながら、パンチブロックを後方に引出します。

○杵の交換方法

1. 杵の頭を指先で上方に引き抜きます。
2. 新しい杵を差し込みます。

○パンチブロックの取付け 方法

- データバインダー用22穴パンチブロックを取付ける場合は、切替つまみを22穴側にセットしてください。
1. パンチブロックの取付けネジ3ヶ所を+ドライバーで締め付けてください。
 2. 杵上板を取付けネジで締め付けてください。
 3. トップカバーを本体にかぶせ、側面ケースを付けて取付けネジで固定します。